

様式第6（第11条関係）

高浜市ふるさと応援交付金実績報告書

令和6年4月15日

高浜市長 あて

所在地 高浜市小池町六丁目5番地6
請求者 団体名 公益社団法人 트레이ディングケア
代表者名 新美 純子

令和5年12月27日付け5高総政第78号で交付決定のあった令和5年度高浜市ふるさと応援交付金について、当該交付金の交付の対象となる事業年度が終了したので、高浜市ふるさと応援交付金交付要綱第11条の規定により、下記のとおり報告します。

なお、この報告書及び添付書類の内容については、必要に応じて高浜市ふるさと応援交付金交付要綱第11条の規定により公表されることを承諾します。

記

1 添付書類

- (1) 事業報告書
- (2) 収支決算書
- (3) その他市長が必要と認める書類



令和5年度事業報告書

実施団体	多文化つなぐ事業
事業の名称	地域に住む多種多様な人々が安心して生活できるための居場所を作る
課題・目的	・日本人と仲良くしたい外国の人々が地域にはたくさんいるが、日本人コミュニティに入れない現状がある。 ・自分のことで支援をしたいと思っている地域住民がいる。 ・孤独・孤立している住民がいる。（国籍問わず） ・学習支援を必要としている外国籍住民の子どもの増加。 （両親とも日本語がわからない） ・外国籍住民と日本人住民の間でごみの分別における認識の違いがある
事業の内容	1. 多文化つなぐ農園事業 2. 多文化環境整備事業 3. 多文化交流事業
事業にかかった費用	3,000 円
事業実施の成果	【事業の対象地域・対象者にとって】 多くの地域住民が参加され、多文化共生に寄与できたと思う。 【まちづくりパートナーにとって】 ・高浜市多文化共生コミュニティセンターに来所者以外の人にも多文化共生を知ってもらうきっかけになった。 ・今まで多文化共生に興味がなかった人たちにも興味を持ってもらうことができた。 【高浜市にとって】 ・「人の想いがつなぐつながるしあわせな町大家族高浜」のキャッチフレーズどおりのまちづくりにつながったと思う
今後の課題	多文化つなぐ農園事業は、採れた農作物で料理を作ることができると、多文化交流事業とつながりができると考えている。 例えば、高浜市の特産であるジャンボ落花生を使った多国籍料理の会や大豆を使った味噌づくり（保存文化の継承）など、国籍、年齢を超えた、文化交流ができると面白いと思う。

活動の様子

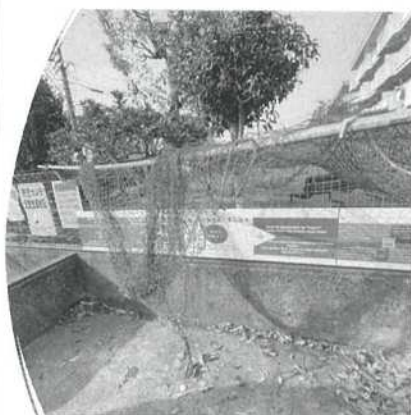
<多文化つなぐ農園>



活動のようす

多文化環境事業

多文化交流事業



収 支 決 算 書

事業名：事業

(収入の部)

(単位：円)

区 分	収入予定額	積算内訳
ふるさと応援交付金	3,000 円	ふるさと応援交付金
合計		

(支出の部)

(単位：円)

区 分	計画額	積算内訳
繰越金	3,000 円	
合計	3,000 円	